

4月度座談会

呵責謗法滅罪抄

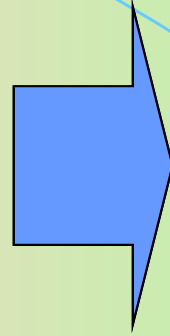
* * 地区

背景と大意

- 文永10年 52才 於:佐渡一谷
- 与:四条金吾
- 幕府による激しい弾圧の中
- 大難を乗越える原理を示す
- 一切を開くカギは強情な祈り
- 強情な祈りとは如何なるものか

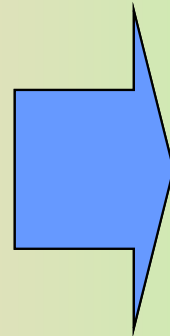
何なる世の乱れ

自界叛逆難
他国侵逼難



時輔の乱
蒙古襲来

幕府の迫害
飢饉・疫病



不安と困窮
臆病・退転

今日の世界不況・社会不安も同じ
⇒ 世の乱れに信心で勝て

諸天の加護

法華經・十羅刹
諸天善神



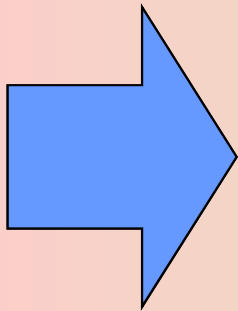
偉大なる
守護の力

- 諸天の力を**確信**せよ
- 諸天の力を**引き出**せ
- 現実生活の**難**を**乗り切れ**

苦難の現実を**勝利**の人生に

強情な祈り

湿った木から火を出す
乾いた土から水を出す



必死の祈り・不拔の
確信が諸天を引き出す

祈りは確信と不屈の執念

指導から

- 激闘の時こそ、師子吼の題目だ。
- 魔を打ち破り、諸天を動かす不屈の祈りである。
- 大事ななのは勇氣だ。どんな劣勢をも、跳ね返してみせるとの死にものぐるいの強き一念だ。

不可能を可能にする祈りで
「勝利の人生」を開きゆけ